

Smart Innovation — 豊かな暮らしと社会の創造

最先端IT・エレクトロニクス総合展

CEATEC[®]
JAPAN

会期: 2012/10/02~06

会場: 幕張メッセ @千葉

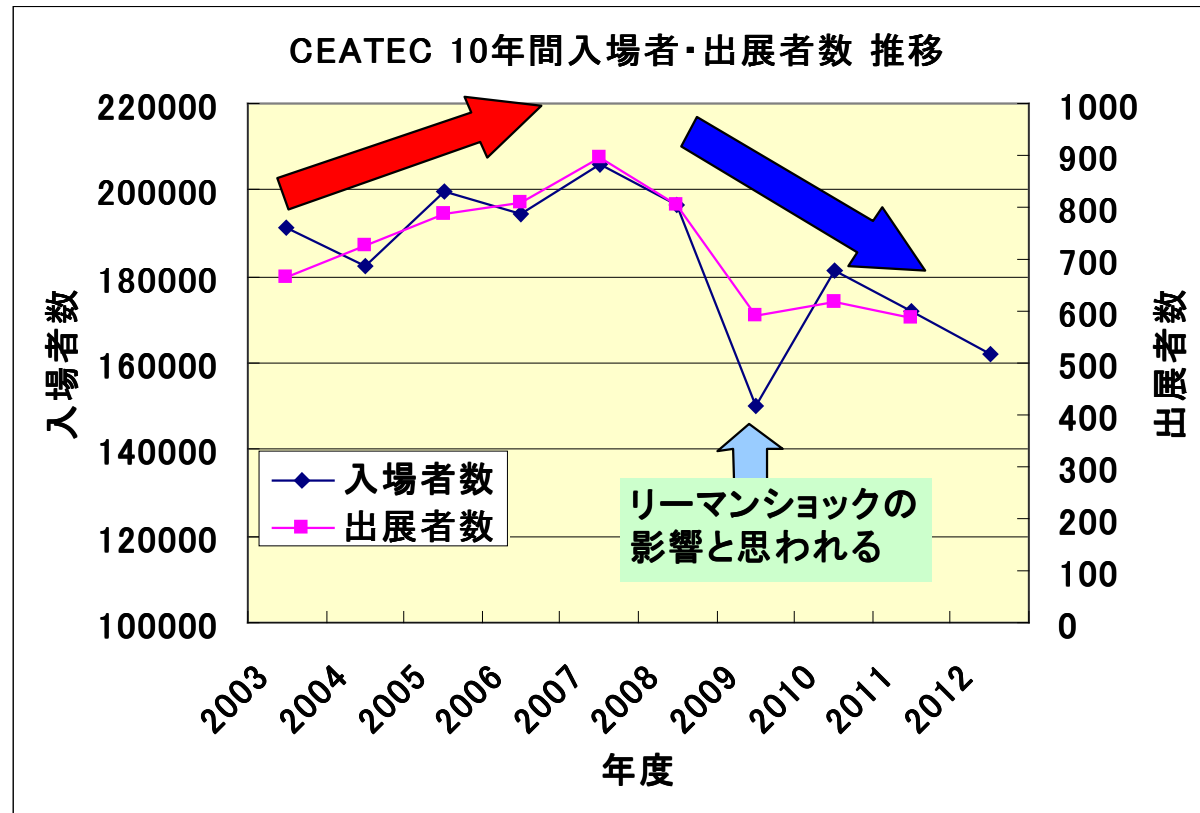
CEATECとは？

CEATEC (Combined Exhibition of Advanced Technologies)とは
アジア最大級の規模を誇る映像・情報・通信の国際展示会である。
毎年10月に幕張メッセで開催される

~ウィキペディアより一部抜粋~

近年の入場者数推移

から読み解く日本電気業界の盛衰



日本電気産業衰退の兆候が現れている！？

今後も衰退局面で固定してしまうか！？

企業は経済状況厳しく出展難しく、来場者は新しい提案少なく興味減退か。

今年のトピック（個人的所感）

- ① “smart innovation” の今年のテーマに合わせたか、
あえて挙げると、各社“smart ○○”をメインアピール
ex) スマート家電、スマートハウス、スマートコミュニティー etc...
～個人的にはつまらない...
- ② 自動車メーカー出展 ～トヨタ、日産、三菱
電気自動車という意味だけでなく、車内の電化に伴い融合アピールか
Smart Mobility Innovation 2012 ～Team Technology Japan～
も今年のテーマの一つ
～ここは時間なくて全く見れていない
- ③ 中国企業の侵略 ～HUAWEI(ファーウェイ: 華為技術)
大して技術的に目を引くものはなかったが、初出展でいきなり
目抜き通りに大規模ブース出展。勢い感じる
～また人の集め方がエゲツなくてある意味個性が表れている
- ④ smartの次の主役はやはりディスプレイ(TV)か
ソニー、パナソニック、東芝、シャープ など
～ちなみにソニー、パナ以外のデジカメメーカーは出展していない

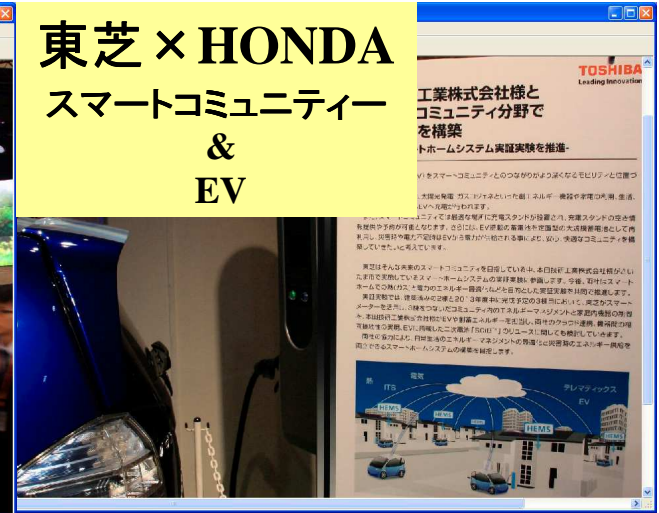
トピック① “smart ○○”



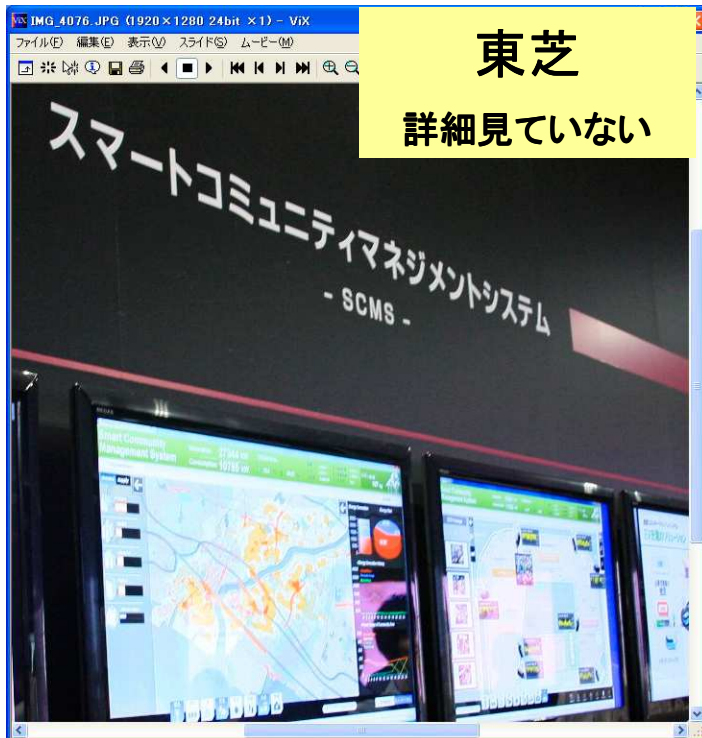
NTT docomo
スマホと家電連携アピール



SHARP
smart house
太陽光発電との融合みたいな



東芝 x HONDA
スマートコミュニティ
&
EV



東芝
詳細見ていない



パナソニック



パナソニック
スマートエナジー

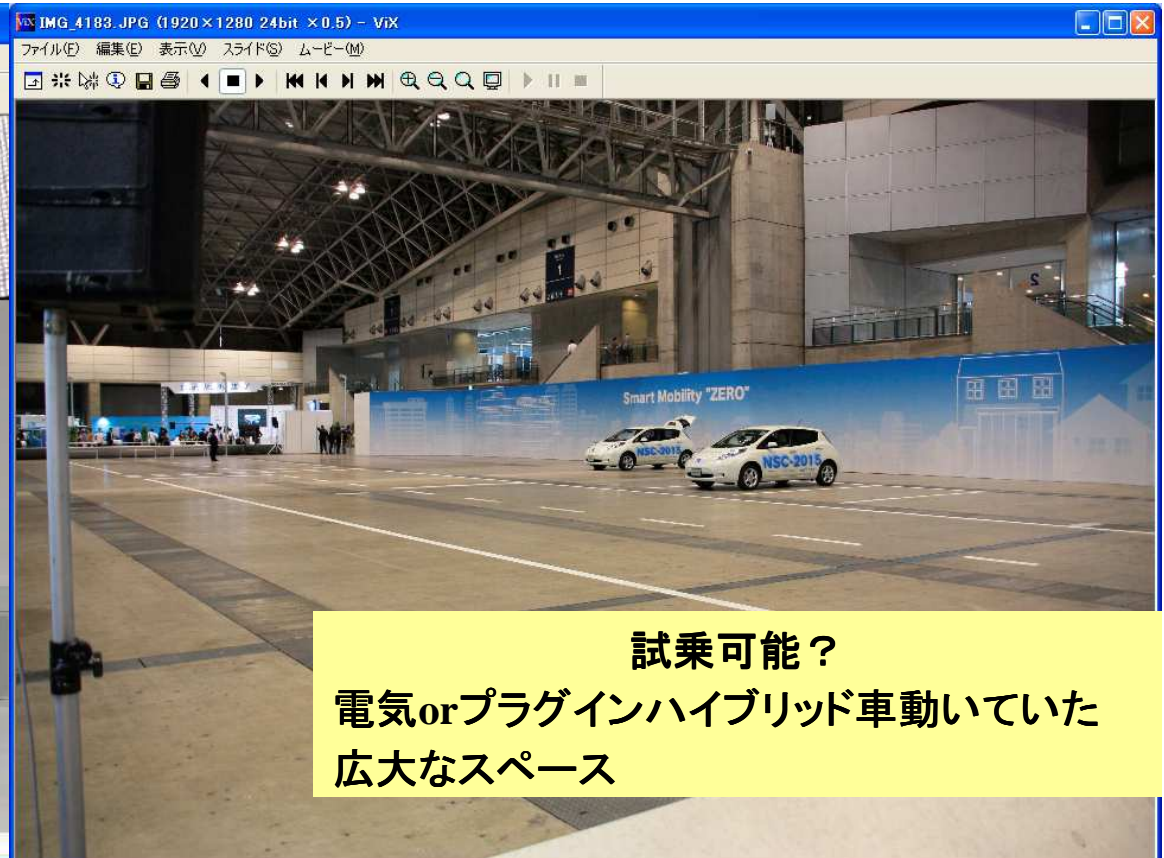
他にも多数

トピック② “自動車メーカー出展 ～トヨタ、日産、三菱”

■よく見ていないが、トヨタばかりが目立っていた気がする...

トヨタ

一人乗りコンピューター？
環境性能アピール？
未来志向アピール？



試乗可能？
電気orプラグインハイブリッド車動いていた
広大なスペース

他はやはりスマートハウス的な ⇒

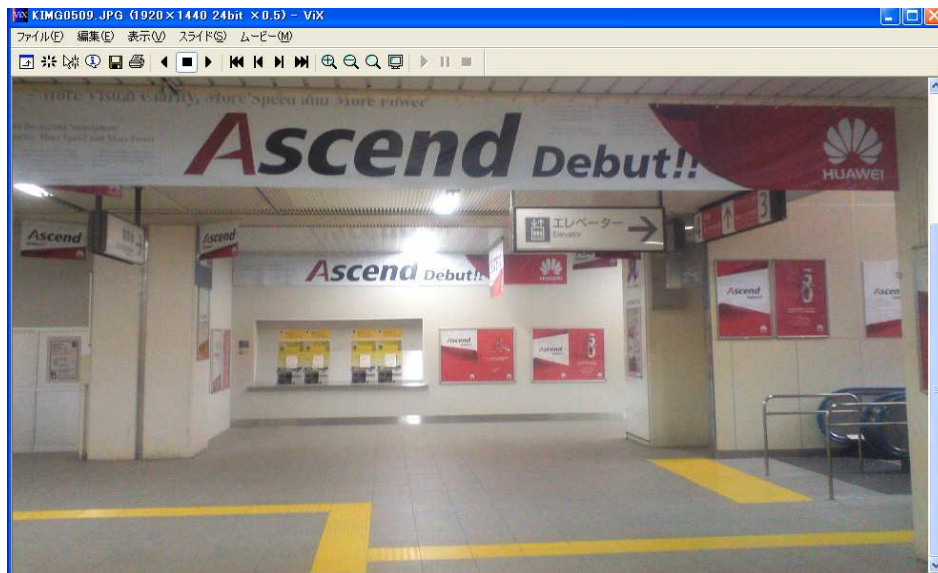
トヨタ



トピック③ “中国企業の侵略 ～HUAWEI(ファーウェイ:華為技術)”

■ 中華人民共和国広東省深センに本社を置く通信機器メーカー

- ・ファーウェイは1988年に設立され、通信機器の研究開発、製造、マーケティングに特化したハイテク企業
- ・通信事業者にカスタマイズされたソリューションを提供
- ・売上高はエリクソンに次いで世界2位
- ・モバイル・ブロードバンド製品、モバイル・ソフトスイッチ、パケットコア製品、光ネットワーク製品では世界シェア1位
- ・2008年に国際特許出願件数で世界一位。2009年は第二位、2010年は第四位
- ・日本における知名度は低いが、イー・モバイルが携帯電話事業に新規参入するにあたり、ファーウェイ製の基地局設備および携帯端末を採用した



← 海浜幕張駅構内

ファーウェイの広告で100%占有
～エゲツナイ

トピック③-2 “中国企業の侵略 ～HUAWEI(ファーウェイ:華為技術)”



海浜幕張駅改札出てすぐ
おねーちゃん在籍ブースを設け配布している会場
見取り図裏広告
恐らく公式パンフではないが、まるで公式パンフ
風



ブース位置もブースの大きさも初出
展とは思われないくらい特等席 ⇒

ブース外観はこんな感じ



トピック③-3 “中国企業の侵略 ～HUAWEI(ファーウェイ:華為技術)”

客寄せに ミスユニバースファイナリストが ステージをランウォークするイベント開催

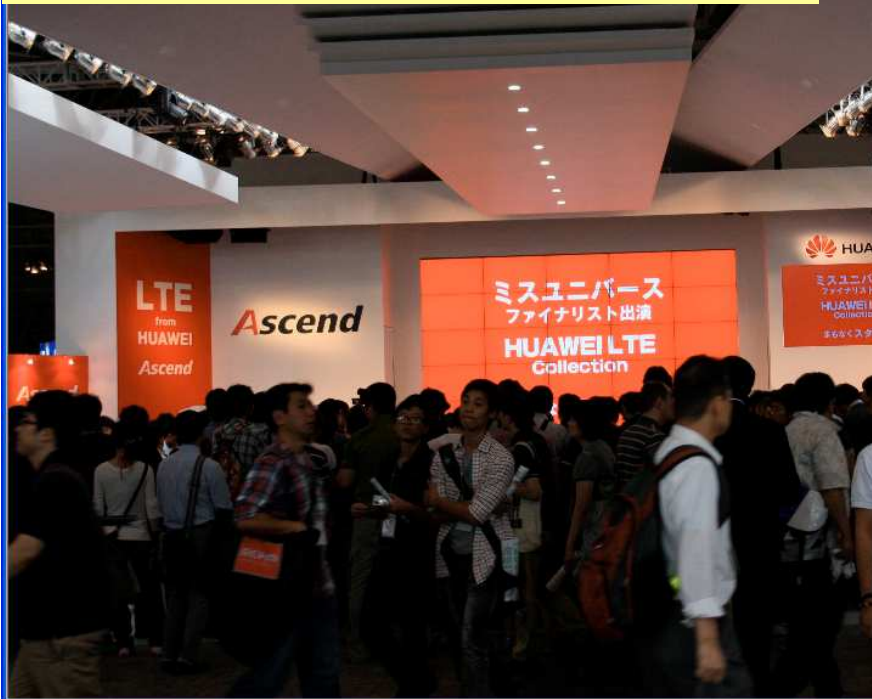
～今の日本企業はここまでやるところはないだろうな～

展示内容でそこまでおもしろいものは見つけれなかったが

公称5秒で起動出来るスマホ

普通30秒～1分かかると思うが、確かに早かった

Q.「どうやってるの？」 ⇒ A.「フッフ」とのこと



トピック④-1 “TV / ディスプレイ”

ViX - 121006_ceatec_displayのみ

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 画像(O) カタログ(C) フォルダ(D) その他(O)

アドレス F:\pictures\121006_ceatec_displayのみ

モスアイ*パネル
mosai* panel technology for LCD-TV

IMG_4056

シャープ モスアイ(蜂の目)パネル
ナノメートル単位の凹凸があるフィルムを表面に貼り付けて、外光の反射を拡散させて、外光の映り込みを低減

IMG_4058

70型モスアイパネル @参考出品
実際にモスアイのフィルム自体は大本印刷が製造している

IMG_4059

ソニーからスピナウトした技術者が作った“アイキューブ研究所”
シャープとコラボ。「フルHD→4K」映像処理技術ICC(Integrated Cognitive Creation)を使ったLCDデモに長い行列。年内発表予定

IMG_4063

シャープIGZOパネル。32型4K2K。
そのタッチペンなしの手書き入力可能なデモ。
複数人が同時に書いても反応していた

IMG_4064

4K2Kだが、TV向けなので正確には3840×2160。
32型だと140ppi。最近のRetinaディスプレイとかには及ばないが、フルHDのTVと比べると一目で高精細とわかる

IMG_4066

シャープ6.1型2560×1600 IGZOディスプレイ。何と498ppi!!
が、調整中orz。恐らく今回のCEATECで最も高精細なディスプレイ。

(F:)空きディスク領域: 35.2 GB 1 個のファイル / 306 KB / 1920 x 1280 24bit

トピック④-2 “TV / ディスプレイ”

ViX - 121006_ceatec_displayのみ

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 画像(I) カタログ(C) フォルダ(D) その他(O)

アドレス F:\pictures\#121006_ceatec_displayのみ



IMG_4067
一つ右の10型IGZOパネルと従来a-Siパネルのタッチ感度比較デモ。
左がa-Si。右がIGZO。共に静電容量方式。バックグラウンドのノイズがa-Siの方が大きく、爪でタッチしてもノイズに埋もれて反応しない

IMG_4068
IGZOの方は、リーク電流が少ないという特性を持っており、特に静止画であれば画素内のMOSを常にスキャンし続ける必要がないためバックグラウンドのノイズが少ないとのこと。動画でもそれなりに効果あるらしい

IMG_4069
同じく消費電力比較。リーク電流が少ないことと移動度が高いという特徴から(←関係ある?)駆動電力で半減以下、バックパネル電力で半減強を達成している。画素内TFTの微細化をIGZOは図れるので開口率up可能でバックライト



IMG_4070
32型4K2KIGZOパネルでゲームプレイ可能。ゲームのCG画像はマジ綺麗。「うーん、写真で綺麗さが伝わるか?」
この商品化の予定は無いが、1年以内にpc用モニターとして発売したい。値段は 同じく32型4K2KIGZOパネル。
未定」とのこと。これは正直欲しかった



IMG_4071



IMG_4081
東芝ブース
REGZAの前も凄い人だかり。
シャープのIGZOブースも凄い人だったが。何か会場結構暑かった(--)

(F:)空きディスク領域: 35.2 GB 1 個のファイル / 346 KB / 1920 x 1280 24bit

トピック④-3 “TV / ディ스플레이”

ViX - 121006_ceatec_displayのみ

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 画像(O) カタログ(C) フォルダ(D) その他(O)

アドレス F:\pictures#\121006_ceatec_displayのみ

REGZA
レグザ4K第二世代へ
新開発「レグザエンジンCEVO 4K」で実現する
圧倒的な輝きと精緻感

IMG_4082

レグザは”第二世代”をアピール。既に4K2Kを商品化してノウハウを持っているからウチは違うよ 感強調。

ノートPCも4K時代へ

IMG_4083

「4Kコンテンツがない」⇒だから普及しない という3Dの時の悪循環回避のため、知恵を絞っているのだからと思う。
4K出力可能なダイナブックを発売予定とアナウンス。PCゲームや静止画表示

IMG_4086

スクエアエニクスが作成した4KソースCGゲーム映像デモ。マニアに言わせると4Kで公開されるのは初の貴重な映像なのだが。他にはバットマンダークナイトのBD@フルHD⇒4Kアップコンバート映像デモも。

レグザエンジンCEVO 4K
REGZA Engine CEVO 4K

IMG_4087

第二世代を謳う最大の根拠、CEVOエンジン。
基本的にはフルHDソースを⇒4Kへアップコンバートする”超解像技術”を磨いてヘッドマウントディスプレイ試着のための行列
第二世代としたという内容のよう

70分待ち

IMG_4098

ソニー
人気。70分待ち

IMG_4099

自分は時間なくて未体験
装着した人観はこんな感じ

(F:)空きディスク領域: 35.2 GB 1 個のファイル / 263 KB / 1920 x 1280 24bit